

第2節 新幹線騒音の調査

1 調査概要

平成 23 年 3 月 12 日に九州新幹線鹿児島ルートが全線開業し、本市においても、これまでの在来線特急に変わり、新幹線の運行が開始しました。

平成 23 年度に環境省の委託を受けた熊本県が測定を実施し、そのうち 14 箇所の測定地点が熊本市内にあります。平成 25 年度から、全測定地点の 3 分の 1 ずつを毎年評価していくことにより、市域全体の環境基準の達成状況を 3 年間で評価する方法を実施しています。

2 調査結果

平成 25 年度は全測定地点 14 箇所のうち 5 箇所で調査を実施し、1 地点(西区池田付近の地点)で環境基準を超過していました。

その結果、測定地点全体の環境基準達成率(平成 23~25 年度)は 85.7%となりました。

環境基準を達成していなかった西区池田の地点については、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構と九州旅客鉄道株式会社へ環境基準を達成するよう対策の要請を行いました。

表 2-5 新幹線騒音測定結果

(単位:デシベル)

測定地点情報				測定結果 (単位:デシベル)		
番号	測定場所	地域類型	環境基準	H23 年度	H24 年度	H25 年度
1	熊本市北区太郎迫町付近	I	70 以下	61		61
2	熊本市北区釜尾付近	I	70 以下	66		67
3	熊本市西区池田付近	I	70 以下	70		<u>73</u>
4	熊本市西区花園付近	II	75 以下	68		67
5	熊本市中央区島崎付近	I	70 以下	66		64
6	熊本市西区田崎付近	I	70 以下	66		
7	熊本市西区蓮台寺付近	II	75 以下	66		
8	熊本市南区島町付近	I	70 以下	65		
9	熊本市南区刈草付近	I	70 以下	68		
10	熊本市南区白藤付近	I	70 以下	65		
11	熊本市南区川尻付近	I	70 以下	64		
12	熊本市南区富合町杉島付近	I	70 以下	64		
13	熊本市南区富合町清藤付近	I	70 以下	<u>72</u>	<u>71→73</u>	
14	熊本市南区富合町田尻付近	I	70 以下	69		

※ 平成 23 年度の調査は、環境省の委託を受けた熊本県が実施。

※ 新幹線騒音の評価値は、原則として連続して通過する 20 本の列車について、それぞれの最大騒音レベル(LA, Smax)のうち上位半数のパワー平均値を算出し、整数値で表す。